

平成24年度 公益財団法人大阪狭山市文化振興事業団事業計画書

公益財団法人へ6月1日に移行しました初年度の事業計画は、本財団の目的である市民に優れた文化芸術を提供しその振興を図るとともに市民自ら行う文化芸術活動を支援することにより、潤いと活力に満ちた市民生活の充実と創造性豊かな地域文化の発展に寄与するため定款で定めております公益目的事業と収益事業等を以下のとおり行います。

(1) 公益目的事業

大阪狭山市の文化芸術の振興及び文化芸術振興を行う場の提供事業として以下の(A)から(F)の事業を行います。

- (A) あらゆる立場の市民が質の高い芸術作品に触れ、それを享受し、自己の文化・芸術に対する指向性を啓発する機会を提供する鑑賞型事業(定款第4条第1項第1号に該当)
- (B) 優れた芸術作品を創造し、発信する創造型事業(定款第4条第1項第1号に該当)
- (C) 市民の文化活動を推進する市民参画型事業(定款第4条第1項第2号、第3号に該当)
- (D) 文化芸術を振興するための教育普及型事業(定款第4条第1項第3号)
- (E) 市民の積極的な文化芸術活動の地域文化活動支援事業(定款第4条第1項第2号に該当)
- (F) 市民の文化活動を推進するための基盤整備事業(定款第4条第1項第3号、第5号に該当)

なお事業内容の詳細は、別表1に記載しています。

(2) 収益事業等

地域の文化芸術の発展に資する事業(定款第5条に該当)

事業内容の詳細は、別表2に記載しています。

別表1

(1) 公益目的事業について

- (A) あらゆる立場の市民が質の高い芸術作品に触れ、それを享受し、自己の文化・芸術に対する指向性を啓発する機会を提供する鑑賞型事業
自主事業(定款第4条第1項第1号に該当)

【事業内容】

クラシック・ミュージカル・ポピュラー音楽・古典芸能・演劇などの幅広いジャンルの公演を行う。

【具体的事業例】平成24年度

ア) 豊かな人生のための講演会

さまざまなジャンルから講師を迎え、「まなび・よろこび・わかちあい」を

テーマにした講演会を実施します。第1回井筒和幸・第2回鳥越俊太郎・第3回小倉智昭を講師に迎え、生きがいのある豊かな人生のための講演会です。

イ) 劇団四季ミュージカル「赤毛のアン」

モンゴメリー原作による、誰もが馴染みのある「赤毛のアン」。

心躍るメロディーやダイナミックなダンスがストーリーの魅力を引き出し、ぬくもりと希望の物語が感動をよび、大人も子どもも親しみやすい内容になっています。

また四季公演は、年間レギュラー催事として招聘し、市民の演劇・ダンスの活動に刺激を与えます。夏の全国ツアーは大阪府内では当会館でしか実施しておりませんので、大阪市内まで出かけることなく、素晴らしい演劇を鑑賞して頂けます。

ロ) それいけ！アンパンマンミュージカル「いのちの水を救え！」

テレビアニメシリーズで現在放映中の「アンパンマン」のミュージカルショー。歌って踊って楽しめるファミリー向け公演です。歌はもちろん、体を動かしたり、お話したり、五感を使って楽しませたり、いろいろな趣向で子供たちに迫ります。

エ) わらび座ミュージカル「おもひでぼろぼろ」

スタジオジブリの高畑勲監督作品を、劇団わらび座がミュージカルとして舞台化しました。

東北から発信されるミュージカルは震災を経て、山形の色鮮やかな自然を舞台にしています。事前に踊り、演劇のワークショップも開催し、より演劇を身近に感じ取ってもらえる事の出来る公演です。

カ) 錦織健&スロヴァキア室内管弦楽団

世界で一番美しい弦、一番心に響くアンサンブルのスロヴァキア室内オーケストラと、実力派テノール歌手、錦織健によるニューイヤーコンサート。新年の幕開けにふさわしい華やかな公演です。

ク) 桂三枝改メ桂文枝襲名披露公演

上方落語協会第6代会長で、大阪天満に寄席「天満天神繁昌亭」を設立し、特に創作落語で独自の世界を作りあげ、「上方落語が世界遺産になるのが私の夢」と語る桂三枝。

桂文枝へと襲名披露する記念すべき公演です。

キ) STARDUST REVUE

81年のデビュー以来31年、日本中に根強い人気を誇るロックバンド。個性的なトークと多様な音楽性を発揮するそのエンターテインメント性はライブコンサートの典型と評されています。この時期に南大阪での公演予定がないものを積極的に誘致し、大阪市内まで足を運ぶことなく、会館で著名なアーティストに出会える機会は、大変貴重なものであり、一流のアーティストを招聘することは地域への文化の普及を図るものであります。

ク) 南こうせつコンサート

ヒット曲、「神田川」で有名なフォークシンガー南こうせつ。優しい語り口調

と哀愁募る歌詞の数々は多くのファンを持ち、現在も第一線活躍しているシンガーソングライターです。デビューから40年以上にわたり、数々の名曲を生み出してきた南こうせつの歌とトークによる期待のコンサートです。

ヶ) 円広志コンサート 2012

テレビでお馴染みの円広志。絶妙なトークと誰もが一度は耳にしたことのあるヒットソングでのコンサート。デビューから33年間、走り続ける「円広志」の本当の姿が観れるコンサートです。

こ) さやか名画座

映画館のない大阪狭山市内の映画ファンのニーズに応えるため、隔月に行うホールシネマ館。芸術性の高い海外作品や、話題の文芸作品、テーマ性のある邦画作品等を中心に選んでいます。

(B) 優れた芸術作品を創造し、発信する創造型事業

自主事業（定款第4条第1項第1号に該当）

【事業内容】

事業団が一から出演者の選定をし、企画内容・曲目を決め、SAYAKAホールオリジナルブランドの芸術作品を市民に提供します。

【具体的事業例】平成24年度

ア) さやかミニ落語会

日本の伝統芸能の一つである落語を身近に楽しんでもらうために、隔月で行う若手・中堅の噺家による落語会です。会議室に高座を組んでより演者との距離を縮めて語り口や表情を間近にしています。このシリーズで出色の演者のスペシャル落語会を年一度設定します。

イ) SAYAKA JAZZ Lounge!! vol. 3

昼間の催事が多い中であえて夜に設定したゆとりを感じさせるジャズライブです。日常生活の中で、ひと時の夢空間を演出します。アルトサックスの古谷充氏と今関西で人気を集める女性ヴォーカルデュオ Gee Baby で6月、8月、10月、12月と年4回のシリーズ企画です。

ウ) 足立さつきソプラノコンサート vol. 3

実力派ソプラノ歌手の足立さつきによる連続独唱会の第3回です。日本歌曲、フランス歌曲、そして華やかなオペラ・オペレッタの歌曲を紹介するレクチャーコンサートです。

またクラシックをより身近に感じていただくために公演終了後に演奏者を囲んでのトークタイムを設けています。

エ) 南河内文化会館ネットワーク事業 南河内 JAZZ フェスティバル

南河内6市の文化会館の共催による広域事業です。JAZZをテーマにスタンダード、スウィング、昭和ポップス、などの様々なジャンルの演奏をホールラリーの形で地域文化活動催事として企画・制作したコンサートフェスティバルです。

(C) 市民の文化活動を振興する、市民参画型事業

自主事業（定款第4条第1項第2号、第3号に該当）

【事業内容】

市民の文化芸術活動を推進・振興するために、市民が実際に舞台に立ち、喜びや感動を分かち合い、更に表現力などを養う機会を提供する事業を実施します。財団自ら企画立案し、参加者募集要項・指導者の選定と練習スケジュールを決定します。

これらの参加者は、市広報誌・ホール機関誌等で募集し、市民の自主的な参加意欲を啓発します。舞台に立つ人がいて初めて劇場として機能し、市民の文化芸術活動を支援することは財団の使命であります。

【具体的事例】平成24年度

ア) さやま芸術祭

大阪狭山市内で文化活動を行っている個人・団体がその活動の成果を発表する場として文化振興事業団が毎年11月3日文化の日を基点にその前後20日間を芸術祭ゾーンとして会館施設を市民に無償提供し、市民の自発的な文化芸術活動の向上を図る全市民的な文化催事です。参加部門は、舞台・展示の2部門で、舞台部門は公演実施可能期間の範囲で参加募集をし後日プレゼンテーションを実施。企画内容を選定するに当たり、参加応募者単なる発表会になるのではなく工夫のあるものを選定しております。

(イ) 舞台部門

a さやま「をどり」の会公演

大阪狭山市にて活動する邦舞38団体の舞踊家が、一堂に集い古典・新・民踊等、流派ジャンルを超えて芸術祭にふさわしい舞台芸術として創造する日本舞踊の総合舞踊会です。

b さやまスーパープラス2012

大阪狭山市吹奏楽（管弦打）連盟が主催する市内の中・高生、一般の吹奏楽演奏者からセレクトされたメンバーによる吹奏楽の祭典です。

c バレエ公演「眠れる森の美女より第3幕」 創美バレエスクール制作 SAYAKA ホールを拠点に近郊都市でバレエスクールを展開する創美バレエの特別公演です。幼児からマダムクラスに至る幅広い年代の生徒による発表ステージから外国人振付家、ダンサーを招聘しての本格的なバレエ公演「眠れる森の美女」と、意欲的な舞台を企画しています。

d 昭和歌謡の祭典3

市内で音楽工房「スタジオエムズジャンクション」を運営し、子供たちのミュージカルレッスンから大人の器楽演奏グループも併設して広く地域に音楽活動を展開している音楽教育家宮崎美智子によるプロデュース公演です。

e クラシック音楽連続演奏会

地域の音楽家による音楽愛好協会「こんごう」が期間中に3日連続で行う器楽によるクラシック音楽会です。多くの人たちにクラシック音楽の

楽しさや興味を持たせるための特別企画です。

f 舞踊のつどい

さやま「をどり」の会に併設される舞踊会で大阪狭山市内で活動する8団体の舞踊家が、門弟の育成、邦舞の普及を目的とし、分かり易く、楽しい踊りを多くの人たちに見せる機会を作ることを意図した会です。

g さやかフェスティバル

広く市民に呼び掛け趣味の技や稽古事の出来上がりを見せる場として、大人も子供も気軽に参加し楽しく演じる発表の場です。(独唱・独奏・ピン芸・コント・漫談・グループダンス等)

h さやかカラオケフェスタ

市内のカラオケ愛好家を集めて喉を競います。実行委員会方式で市民協働で運営しています。

i おおさかさやまこどもフェスティバル・子育てフォーラム

大阪狭山市教育委員会と共催で市内の幼稚園・保育園児から高校・大学生まで参加して日頃の文化活動の成果を、SAYAKA ホールで子供たちに舞台表現の楽しさを経験させます。

(ロ) 展示部門

a 大阪狭山美術協会展

b 大阪狭山書道協会展

c 芸術祭特別作品展(絵画・書・陶芸)

d さやま花展

e フラワーアレンジメント展

f さやま茶会

以上 市内文化団体の活動展示を行います。

(D) 文化芸術を振興するための教育普及型事業

自主事業(定款第4条第1項第3号に該当)

【事業内容】

文化の継承は、文化会館において大切な使命であり、教育普及を目的とした講座・セミナーを実施します。

【具体的事例】平成24年度

ア) 国際理解公開講座

現在の世界情勢などカレントな国際問題を分かりやすく解説し、参加者との質疑応答も取り入れ読み解いてゆく市民公開講座です。帝塚山学院大学国際理解研究所との共催で国内外の学者、ジャーナリストを講師陣に加え内容の充実を図っています。

イ) マッキーの「オペラ物知り講座」vol. 4

観客席からでは分からないオペラ制作の裏側やオペラ歌手の音域・役柄などオペラを鑑賞するために知っていて役立つ知識や楽屋話を関西で活躍中のオペラ指揮者の牧村邦彦氏を招き楽しく進める音楽講座。

毎回テーマを決め、フラットステージで間近にプロフェッショナルの声楽家の歌唱を聴き、ユーモラスな牧村邦彦氏の語り口で楽しく学びます。

り) 音活アウトリーチ・幼稚園派遣コンサート

地域の大阪芸術大学と提携して、音楽学部の学生を市内幼稚園・保育所に派遣し、子供たちに楽器や生の演奏に触れさせて幼年期に音楽の素晴らしさを感じさせる目的で行うミニコンサートです。

子供の時に豊かな感性を備えさせることは将来の文化芸術への興味や意欲を育てます。

エ) マルチこども塾（仮題）

オープンなスペースに子供たちを自由に集め、夫々の子供が持っている能力を引き出すレッスンカリキュラムを組む。数ある子供たちの能力の中でこのクラスは特に音感・空間認識・身体運動リズム能力を養います。1年間のレッスンの成果を1つの創作物を作ることで見せます。

(E) 市民の積極的な文化芸術活動の地域文化活動支援事業

（定款第4条第1項第2号に該当）

【事業内容】

幅広い市民の文化芸術活動を推進するため、財団独自の補助金制度の設置や、又は会館の施設利用料等を負担することで文化活動支援を実施します。

【具体的事業例】平成24年度

ア) 文化の花咲かそ補助金

（内容）

大阪狭山市文化会館での市民の文化芸術活動を推進するために設けた補助金制度。

（補助対象者）

大阪狭山市内に在住又は在勤・通学する者が1名以上を有し、創造意欲をもって自主的に文化活動を実践されている団体又は個人。

（補助対象事業）

- ・大阪狭山市文化会館を活用するもの。
- ・企画に創造的な発想があり、活動する団体、個人に今後の成長・発展が期待されるもの。
- ・新しい造形物へのチャレンジ精神にとんでいるもの。
- ・地域として価値があり、継続すべき事業・公演。

（補助内容）

1件につき30万円を上限として補助。

補助対象事業終了後1ヶ月以内に当法人に実績報告を提出。

（募集方法）

当法人のホームページで募集

大阪狭山市役所、大阪狭山市文化会館に募集要項を配備。

（選考方法）

当法人から2名、外部より3名で構成する選考委員会において選考する。

※直接利害関係がある場合は選考から除外

(選考結果及び補助事業の実績)

当法人のホームページで公表（個人情報を除く。）

4) 大阪府合唱祭

地域のアマチュア合唱団の活動を推進し、合唱音楽の研究・振興を図る意図により、大阪府合唱連盟が、大阪狭山市文化会館で毎年行う大阪府合唱祭を支援します。

5年間開催することを条件で、施設利用料及び附属設備使用料の一部を助成しています。

(F) 市民の文化芸術活動を推進するための基盤整備事業

(定款第4条第1項第3号、第5号に該当)

【事業内容】

市民の文化芸術活動を推進するための基盤を整えることを目的とし、印刷・インターネットなどの媒体による情報発信を行います。また、市民の自主的な文化芸術活動を支援し、育成を図るための場の提供を行います。

【具体的事業例】平成24年度

ア) 機関誌の発行（SAYAKA ニュース）

自主事業・貸館も含めた文化催事、主催公演のチケット販売情報、近隣ホールとの連携による他館の公演案内など文化芸術に関する情報を掲載した情報誌を制作、発行しています。

イ) 文化情報コーナー

文化情報コーナーを館内に設け、様々な文化情報の発信の窓口として市民が行うイベントのポスター・チラシ、他館が行うイベントのポスター・チラシ等を掲示しています。

ウ) ホームページ開設・運営

SAYAKA ホールのイベント情報、施設案内、施設空き情報などが閲覧できるホームページを開設・運営し、他の文化会館や関連団体等のリンクも行っています。

エ) メールマガジン

メールマガジンによる公演情報の提供やチケットプレゼント企画を実施しています。

オ) ポスター・チラシ掲示

市内に SAYAKA ホール専用のポスター掲示板を設置して公演案内をするほか、市役所・市内公共施設・市内各所の掲示板にポスター・チラシの掲示を依頼して PR を実施しています。

カ) 文化芸術懇談会の実施（SAYAKA な人の集い）

市内や市近郊で文化活動を行っている個人・団体の人々を集め、地域文化育成のためのシンポジウムやテーマ懇談会を行い、相互間の連携を図ってい

ます。

キ) 文化芸術活動支援・場の提供

[受託元]	大阪狭山市
[受託内容]	大阪狭山市文化会館の施設貸出に関する一切の業務
[法人の役割]	大阪狭山市が行う施設貸出に関する業務一切の代行
[貸与する施設]	大阪狭山市文化会館ホール・会議室等
[貸与する対象]	広く一般市民を対象にしています。
[利用申込み]	ホール及び展示室は、使用する日の1年前から、リハーサル室及び会議室等は使用する日の6箇月前から申込の受付を行っています。
[料金]	大阪狭山市文化会館条例で定める範囲内の利用料金を受領しています。 文化芸術に関する利用以外の目的で利用する場合は、基本料金に5割を乗じて得た額を加算しています。

別表2

(2) 収益事業等

- (A) 公益目的以外の目的の施設の貸与
ホール及び会議室等を文化芸術の振興を図る目的以外で利用する場合は、基本料金に5割を乗じて得た額を加算しています。
駐車場も利用者に有料で貸与しています。
- (B) チケット受託販売
会館で行われるイベント（貸館のイベント）のチケット販売を受託します。受託は、当財団が管理するホールで開催される催事に限定しています。
- (C) 音楽グッズの受託販売
三響楽器から音楽グッズを預り販売しています。
- (D) 公演グッズの受託販売
ホール主催事業時にCD、本、コンサートグッズなどを販売しています。
- (E) 広告掲載
ホール機関誌への広告掲載を募集し、掲載料を徴収しています。
- (F) 自動販売機の設置

来館者の便益を図るために飲料の自販機を設置し、販売手数料を徴収しています。

(G) レストランの開設

ホール利用者への飲食提供を図るため館内にレストランを開設し、運営を委託している業者から家賃を徴収しています。

(H) 舞台技術員の派遣及び取次

ホール利用に際して必要な舞台技術員の派遣及び取次を行い、手数料を徴収しています。

(I) 友の会

集客力の増強を目的に友の会を設置し、年会費を徴収しています。

新規会員 2000 円 (年額)

継続会員 1500 円 (年額)

会員は、当財団が催す公演について先行予約と会員価格でのチケット購入ができます。